

▷防災ヘリによる上空からの消火活動の様子
▽江刈地区で発生した山火事現場
(令和2年3月)



◁樹木や下草が山火事によつて焼失

1	出火日時	令和2年3月31日11時頃
	出火場所	江刈第35地割地内
	焼損面積	約570㎡
2	出火日時	令和4年5月5日11時40分頃
	出火場所	江刈第22地割地内
	焼損面積	約24㎡

(表1) 過去10年間の葛巻町内の山火事発生状況について
※令和6年12月末時点 盛岡中央消防署葛巻分署調べ

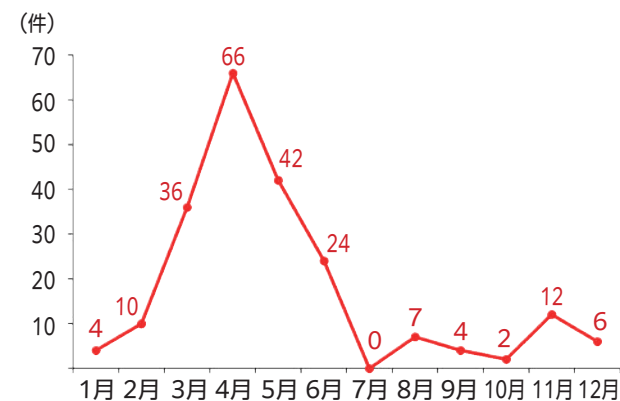
◆町内での発生状況は？
山火事は葛巻町内においても、過去10年間で2件発生しており、いずれも空気が乾燥し、火災が発生しやすい3月から5月にかけて発生しています(表1)。

山火事を防ぐためには、この時期に外で火を取り扱うことの危険性などをよく認識することが重要です。

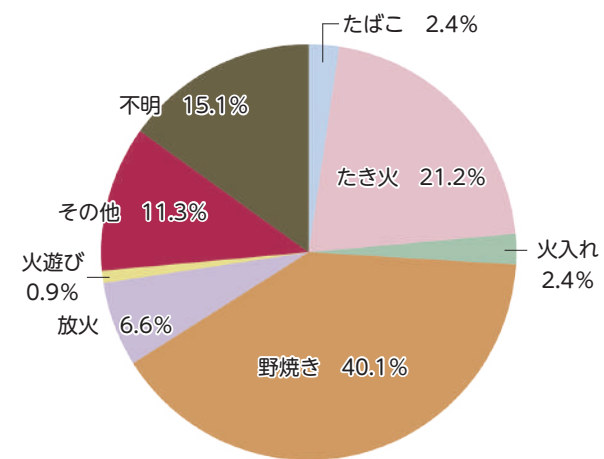


△葛巻町と岩手町の町境にある岩手町国有林での山火事の様子(上空から)と懸命な消火活動の様子(平成26年5月)

△火災が発生した山林内



(図1) 令和元年から6年における岩手県内の山火事月別発生件数
※令和6年12月末時点 岩手県消防安全課調べ



(図2) 令和元年から6年における岩手県内の山火事発生原因
※令和6年12月末時点 岩手県消防安全課調べ

空気が乾燥する時期は

山火事にご注意ください！

3月から5月にかけては、野山が乾燥して強風の日が多くなることから、山火事が発生しやすい気象条件となります。乾燥時や強風時は火入れや野焼きを行わないなど、火の取り扱いに注意する意識を高めることで、山火事を未然に防ぐことができます。

◆発生しやすい時期は？

令和元年から6年にかけて、岩手県内で発生した林野火災の件数を月別にみると、4月が66件と最も多く、次いで5月の42件、3月の36件となっており、約7割がこの時期に発生しています(図1)。

◆出火原因で多いのは？

出火原因で最も多いのは、野焼きによるもので、全体の約4割を占めています。次いでたき火が約2割となり、原因のほとんどは人間の不注意によるものであることが分かります(図2)。



山火事防止運動統一標語(全国統一標語)
「ふるさとの 山を守ろう 火の手から」